

「多子世帯の授業料等の無償化」の申請手続きについて

申請手続きの流れは下記のとおりです。手続きの留意点、必要書類の配付、ウェブシステムのID等は窓口説明時（下記1）にお伝えします。

1. 奨学金窓口で説明を受ける

申請手続きの流れや留意点について説明し、提出書類を配付します。

<奨学金窓口> 共通教育棟1号館1階 学生支援課事務室内

<受付期限> 6月27日（金）17:15（開室時間：平日 8:30-12:00, 13:00-17:15）

2. 説明時に提出書類を受け取り、他の準備物と併せて窓口又は日本学生支援機構へ提出する

（奨学金窓口へ提出する書類等）

- ① 奨学金を振込む口座の通帳（キャッシュカード）の写し（本人名義、口座番号必須）
- ② [大学等への修学支援の措置に係る学修計画書](#)
- ③ レターパックライト430（青色）※各自で購入し「お届け先」欄に自身の住所等を記入

<提出先> 奨学金窓口

<提出期限> 6月30日（月）17:15（開室時間：平日 8:30-12:00, 13:00-17:15）

（日本学生支援機構へ提出する書類）

○ 奨学金確認書兼地方税同意書（申請者及びその生計維持者が自署の上で提出）

<提出先> 日本学生支援機構「奨学金確認書兼地方税同意書」受付窓口

<提出期限> 6月30日（月）

<提出時期> スカラネットにマイナンバー情報を入力後（下記4及び5参照）

3. スカラネット（日本学生支援機構のウェブシステム）に申請情報を入力する

<入力期限> 6月30日（月）

4. スカラネットにマイナンバー情報を入力する

上記3のスカラネット入力完了後に、マイナンバー情報の入力が可能になるので、速やかにマイナンバー情報を入力してください。

5. マイナンバー情報を入力後、「奨学金確認書兼地方税同意書」を簡易書留で郵送する

<提出先> 日本学生支援機構「奨学金確認書兼地方税同意書」受付窓口

<提出期限> 6月30日（月）

※「提出期限間近に窓口へ提出したが、不備があり推薦に間に合わなかった」といった事例を確認しています。提出時に窓口チェックを行いますので、早期の提出をお願いします。

※受付・入力・提出期限は厳守してください。日本学生支援機構が設定する期限もあり、これは本学としても延長・保留することはできません。

※推薦後は日本学生支援機構で審査され、採用される場合は9月上旬を予定しています。